

## 不適合情報

2023年7月21日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室において、タービン系伝送中継器(B)に通信異常警報が発生/復帰し、その後タービン系多重伝送盤(2箇所)に故障警報が頻発していることを確認した。当該事象の原因を調査。	2023/07/18	
2	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)の試運転において、軸受オイルシール押さえ部に油の滴下を確認した。発電機(A)を停止。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該事象の原因を調査し修理。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)が待機状態にあるため、保安規定にもとづく機能要求に問題なし。	2023/07/12	
3	4号機	主変圧器地下タンクの水位が、高い水位にもかかわらず警報が発報せず、排水ポンプも自動起動しないことを確認した。調査の結果、排水ポンプの水位検出スイッチの動作不良と推定。当該水位検出スイッチを交換。なお、修理完了までは手動運転にて排水を実施。	2023/07/14	
4	4号機	タービン補機冷却海水系熱交換器(B)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(5本)を確認した。当該伝熱管を閉止。なお、伝熱管の閉止本数は管理値(250本)以下であり、熱交換機能に影響なし。	2023/07/13	
5	5号機	原子炉補機冷却系(A)配管室の所内用空気圧縮系配管に腐食を確認した。当該配管を点検・修理。	2023/05/26	
6	6号機	廃棄物処理設備制御室において、伝送装置故障の警報が発生し継続していることを確認した。調査の結果、信号取合盤内の電源ユニットが劣化し、出力電圧が低下していることによるものと推定。当該電源ユニットを交換。	2023/07/13	
7	その他	水処理建屋内の配管(4箇所、うち2箇所は休止・廃止設備配管)に腐食を確認した。当該配管を点検・修理および撤去。	2023/07/11	
8	その他	大湊側補助ボイラー建屋の排風機(No. 3)のシャッター(2台のうち1台)が、運転中にもかかわらず閉まっていることを確認した。調査の結果、シャッター固着による動作不良と推定。No. 3排風機の運転を停止。当該シャッターを点検・修理。	2023/07/15	